

■ 学習会

これでいいのか会計年度任用職員制度

～自治体職員の4割が非正規雇用、雇用の安定と処遇の改善を～

2020年4月からスタートした「会計年度任用職員制度」は自治体に働く非正規職員の「処遇の改善」を趣旨としていましたが、自治労連(日本自治体労働組合総連合)が今年度実施したアンケート調査では、回答の86.3%が女性、昨年の年収200万円未満が59.3%、単独で家計を支える生計維持者でも半数が年収200万円未満という結果で、この制度が「官製ワーキングプア」の労働者と「ジェンダー差別」をうみだす役割を果たしていることが明らかになっています。

この学習会では、会計年度任用職員制度とはどんな制度なのか、アンケート調査で明らかになった制度の実態と雇用安定と処遇改善に向けた提言、そして職員に寄り添い雇用の安定と処遇の改善のために果たす労働組合の役割について学び、今後の取り組みについて交流します。

県内でも全ての自治体で1万人近くの会計年度任用職員が働いています、参加される方は、可能な範囲で各自治体の制度の実態(条例、要綱等)、職員の要求などを把握してきてください。

◆ 講師 喜入 肇 自治労連専門員

◆ と き 2月2日(木) 13:30 から

◆ と ころ パルティとちぎ 301 研修室 & Zoom
(宇都宮市野沢町4番地1 TEL:028-665-7700)

◆ 参加費 無料

主催 栃木公務公共一般労働組合
とちぎ地域・自治研究所

〒321-0218 壬生町落合1-15-5 ポラーノ・どんぐり103号

TEL/FAX 0282(83)5022 又は 0282(83)5060

E-mail tochigikoukyou@sky.plala.or.jp 又は support@tochigi-jichiken.jp

学習会「これでいいのか会計年度任用職員制度」参加申込書

(上記連絡先あて、Fax 又は E-mail で)

氏 名	住 所	参加方法
		・会場 ・Zoom
電話番号	所属団体・勤務先等	E-mail (Zoom 参加は必須)